

第297回幹事会議事要旨

日時 令和2年8月27日(木) 13:30~18:10

場所 オンライン会議により開催

出席者 (会長) 山極 壽一

(副会長) 三成 美保、渡辺 美代子、武内 和彦

(第一部) 町村 敬志、橋本 伸也、久留島 典子、溝端 佐登史

(第二部) 石川 冬木、平井 みどり、武田 洋幸、丹下 健

(第三部) 大野 英男、徳田 英幸、高橋 桂子、米田 雅子

(事務局長) 福井 仁史

(事務局次長) 山口 雄二

(課長等) 後藤 一也、酒井 千冬、高橋 雅之、松室 寛治、市川 恭子

審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 「地方学術会議の今後の進め方について」を幹事会として決定することについて承認した。
 - (2) 「若手アカデミー運営要綱」を改正することについて承認した。
 - (3) 提言「我が国の子どもの成育環境の改善にむけてー成育空間の課題と提言 2020ー」について、子どもの成育環境分科会木下勇委員長及び水口雅副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (4) 提言「シチズンサイエンスを推進する社会システムの構築を目指して」について、若手アカデミー岸村頭広代表及び高瀬堅吉幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (5) 提言「認知症に対する学術の役割ー共生と予防に向けてー」について、認知障害に関する包括的検討委員会寶金清博委員長及び小松浩子副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (6) 提言「行政記録情報の活用に向けて」について、数量的経済・政策分析分科会西山慶彦委員長及び宇南山卓幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (7) 提言「性的マイノリティの権利保障をめざして(Ⅱ)ートランスジェンダーの尊厳を保障するための法整備に向けてー」について、社会と教育におけるLGBTIの権利保障分科会三成美保委員長及び二宮周平副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (8) 報告「学術とSDGsのネクストステップー社会とともに考えるためにー」について、科学と社会委員会沖大幹委員及び科学と社会企画分科会藤原聖子幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (9) 提言「学術情報流通の大変革時代に向けた学術情報環境の再構築と国際競争力強化」について、第三部理工系学協会の活動と学術情報に関する分科会山口周委員長及び菱田公一副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (10) 日本学術会議協力学術研究団体を指定することについて承認した。

- (11) STS フォーラムにおける「Academy of Science Presidents' Meeting」の主権について承認した。
 - (12) 令和2年度代表派遣について、実施計画の追加、変更及び10月-12月期の派遣者を決定することについて承認した。
 - (13) 令和2年度フューチャー・アースに関する国際会議等への代表者の派遣の決定について承認した。
 - (14) 土日祝日に講堂を使用するシンポジウム等について承認した（1件の土日祝日に講堂を使用するシンポジウム等）。
 - (15) 9件のシンポジウム等の開催及び1件の国際会議の後援について決定した。
- 3 その他事項として、今後の幹事会等の開催日程について確認した。
- 4 以下の非公開審議が行われた。
- (1) 国際業務に参画するための特任連携会員の任命の決定について承認した。